

令和8年度 英語コミュニケーションⅠ 年間指導計画(普通科)

科目	英語コミュニケーションⅠ	単位数	3	学年	1	学科	普通科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅠ (啓林館)						

1. 科目の目標等

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、以下の5つの領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。

(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと(やり取り)
日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。	日常的・社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。
(4) 話すこと(発表)	(5) 書くこと	
日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝えることができるようにする。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり、読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝える文章を書くことができる	

2 英語コミュニケーションⅠの評価の観点、規準及び評価方法

観点	①知識・技能	②思考、判断、表現	③主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。
読むこと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。
話すこと／やり取り	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話し手と聞き手との間で、論理性に注意して話して伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。

話すこと／発表	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
書くこと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
評価方法	a. テスト / b. パフォーマンステスト / c. 課題の提出 / d. 振り返り		

3. 内容および配当時間等

課	タイトル	内 容	学習指導要領との対照				配 当 時 間
			(1) 知識 及び 技能	思考力・判断力・表現力			
				(2) 思考・ 判断 ・表現	(3)言語活動及び言語の働き		
					①言語活動	②言語の働き	
1	Enjoy Your Journey!	新しい高校生活に向けた 目標設定	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	6
2	Curry Travels around the World	インドから世界へ——遙 かなるカレーの旅	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
3	School Uniforms	日本と海外の制服事情	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
SDGs 01		世界の真実 QUIZ	アイ ウエ	アイウ	アエオ	場面：(ア) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	1
4	Eco-tour on Yakushima	屋久島エコツアーを疑似 体験	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
5	Communication without Words	言葉を用いないコミュニ ケーション	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
6	Chirori the Therapy Dog	日本初のセラピー犬チロ リ	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
SDGs 02		SDGs Goals to Achieve	アイ ウエ	アイウ	アエオ	場面：(ア) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	1
7	Cacao Revolution	一人の女子大生がガーナ で起こした革命	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)	8

8	The Secret Life of a Gamer	仮想世界で人生を生きるゲーマー	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
9	The Moon	月の不思議と今後の開発計画	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
	SDGs 03	What You Can Do with SDGs	アイウ エ	アイウ	アエオカ	場面：(ア) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	1
10	Friendship over Time	トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情	アイウ エ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	1 0
R	One Autumn Date	日本人留学生のアメリカでの恋愛模様	アイウ エ	アイ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	5

注：学習指導要領との対照

[知識及び技能]

(1)英語の特徴やきまりに関する事項

ア 音声 イ 句読法 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文構造及び文法事項

[思考力・判断力・表現力等]

(2)情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項

- ア 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりすること。
- イ 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。
- ウ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うこと。

(3)言語活動及び言語の働きに関する事項

①言語活動に関する事項

ア 中学校学習指導要領第2章第9節の第2の2の(3)の①に示す言語活動のうち、中学校における学習内容の定着を図るために必要なもの。

イ 聞くこと ウ 読むこと エ 話すこと[やり取り] オ 話すこと[発表] カ 書くこと

②言語の働きに関する事項

ア 言語の使用場面

- (ア) 生徒の暮らしに関わる場面 (イ) 多様な手段を通して情報などを得る場面
- (ウ) 特有の表現がよく使われる場面

イ 言語の働き

- (ア) コミュニケーションを円滑にする (イ) 気持ちを伝える
- (ウ) 事実・情報を伝える (エ) 考えや意図を伝える
- (オ) 相手の行動を促す

令和8年度 英語コミュニケーションⅠ 年間指導計画（理数科）

科目	英語コミュニケーションⅠ	単位数	3	学年	1	学科	理数科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅠ（啓林館）						

1. 科目の目標等

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、以下の5つの領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。

(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと(やり取り)
日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。	日常的・社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。
(4) 話すこと(発表)	(5) 書くこと	
日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝えることができるようにする。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり、読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝える文章を書くことができる	

2 英語コミュニケーションⅠの評価の観点、規準及び評価方法

観点	①知識・技能	②思考、判断、表現	③主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。
読むこと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。
話すこと／やり取り	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話し手と聞き手との間で、論理性に注意して話して伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。

話すこと／発表	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
書くこと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
評価方法	a. テスト / b. パフォーマンステスト / c. 課題の提出 / d. 振り返り		

3. 内容および配当時間等

課	タイトル	内 容	学習指導要領との対照				配 当 時 間
			(1) 知識 及び 技能	思考力・判断力・表現力			
				(2) 思考・ 判断 ・表現	(3)言語活動及び言語の働き		
					①言語活動	②言語の働き	
1	Enjoy Your Journey!	新しい高校生活に向けた 目標設定	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	6
2	Curry Travels around the World	インドから世界へ——遙 かなるカレーの旅	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
3	School Uniforms	日本と海外の制服事情	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
SDGs 01		世界の真実 QUIZ	アイ ウエ	アイウ	アエオ	場面：(ア) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	1
4	Eco-tour on Yakushima	屋久島エコツアーを疑似 体験	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
5	Communication without Words	言葉を用いないコミュニ ケーション	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
6	Chirori the Therapy Dog	日本初のセラピー犬チロ リ	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
SDGs 02		SDGs Goals to Achieve	アイ ウエ	アイウ	アエオ	場面：(ア) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	1
7	Cacao Revolution	一人の女子大生がガーナ で起こした革命	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)	8

8	The Secret Life of a Gamer	仮想世界で人生を生きるゲーマー	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
9	The Moon	月の不思議と今後の開発計画	アイ ウエ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	8
	SDGs 03	What You Can Do with SDGs	アイウ エ	アイウ	アエオカ	場面：(ア) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	1
10	Friendship over Time	トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情	アイウ エ	アイウ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ)(ウ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	1 0
R	One Autumn Date	日本人留学生のアメリカでの恋愛模様	アイウ エ	アイ	アイウエオカ	場面：(ア)(イ) 働き：(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ)	5

注：学習指導要領との対照

[知識及び技能]

(1)英語の特徴やきまりに関する事項

ア 音声 イ 句読法 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文構造及び文法事項

[思考力・判断力・表現力等]

(2)情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項

- ア 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりすること。
- イ 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。
- ウ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うこと。

(3)言語活動及び言語の働きに関する事項

①言語活動に関する事項

ア 中学校学習指導要領第2章第9節の第2の2の(3)の①に示す言語活動のうち、中学校における学習内容の定着を図るために必要なもの。

イ 聞くこと ウ 読むこと エ 話すこと[やり取り] オ 話すこと[発表] カ 書くこと

②言語の働きに関する事項

ア 言語の使用場面

- (ア) 生徒の暮らしに関わる場面 (イ) 多様な手段を通して情報などを得る場面
- (ウ) 特有の表現がよく使われる場面

イ 言語の働き

- (ア) コミュニケーションを円滑にする (イ) 気持ちを伝える
- (ウ) 事実・情報を伝える (エ) 考えや意図を伝える
- (オ) 相手の行動を促す

令和8年度 英語コミュニケーションⅡ 年間指導計画（2学年）普通科

科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	3	学年	2	科	普通科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ(啓林館)						

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「や」話すこと 「り」とり」	「話」話すこと 「発」表」	書くこと	
1学期	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	<知識・技能> ・海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎	◎		○	・評価問題 ・ワークシート
	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	<思考・判断・表現> ・描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎			・パフォーマンス課題
	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。			◎		○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)

2 学 期	Lesson 2 A Message from Emperor Penguins	<知識・技能> ・コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎		◎	○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・関心のある動物について、情報や自分の考えを論理性に注意して文章を書いて伝える。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・主体的、自律的に外国語を用いて自分の考えを詳しく伝えようとしている。				◎	◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
	Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle	<知識・技能> ・新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、分詞の形容詞的用法や形式目的語 it=to 不定詞、形式目的語 it=that 節、〈S + V + O +to不定詞〉の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	◎	◎			○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・日本の誇れることについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。そのあとの質問に英語で答える。	◎		◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	◎				○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
	Lesson 4 Seeds for the Future	<知識・技能> ・タネの保全のための活動と取り組みについて書かれた文章を読み、複合関係代名詞や〈S + V + O +現在分詞〉、完了形の受動態、〈S + V + O +過去分詞〉の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎			○	・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 4 Seeds for the Future	<思考・判断・表現> ・自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して、詳しく話して伝える。		◎	◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。			◎		○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
	Lesson 5 Gaudi and His Messenger	<知識・技能> ・ガウディと外尾悦郎さんについて書かれた文章を読み、付帯状況を表す現在分詞の分詞構文や過去分詞の分詞構文、〈S+V[知覚動詞]+O+過去分詞〉、付帯状況を表すwithの意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	◎	◎			○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や考えを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・主体的、自律的に外国語を用いて自分の考えを詳しく伝えようとしている。				◎	◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)

3 学 期	Lesson 6 Edo: A Sustainable Society	<知識・技能> ・江戸時代の持続可能な社会について書かれた文章を読み、〈前置詞+関係代名詞〉や〈S+V[使役動詞]+O+過去分詞〉、助動詞+have+過去分詞〉、完了形の不定詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や概要を把握する。	◎	◎			○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・「もったいない」の考えについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	◎		◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	◎				○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
	Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Glocal	<知識・技能> ・山田周生さんの取り組みについて書かれた文章を読み、強調構文や完了形の名詞構文、複合関係副詞、部分否定の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎		◎	○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・住み続けられるまちづくりのための取り組みについて、情報や考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。				◎	◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
	Lesson 8 Our Future with AI	<知識・技能> ・AIとその活用について書かれた文章を読み、ifを使わない仮定法過去や仮定法過去完了、先行する節や文を受ける関係代名詞、as if を使った仮定法の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎	◎		○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分が考える「AIとともにある私たちの未来」について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。			◎		○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)

令和8年度 英語コミュニケーションⅡ 年間指導計画（2学年）理数科

科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	3	学年	2	科	理数科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ(啓林館)						

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「やりとり」 話すこと	「発表」 話すこと	書くこと	
1学期	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	<知識・技能> ・海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎	◎		○	・評価問題 ・ワークシート
	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	<思考・判断・表現> ・描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎			・パフォーマンス課題
	Lesson1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。			◎		○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)

1 学期	Lesson 2 A Message from Emperor Penguins	<知識・技能> ・コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎		◎	○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・関心のある動物について、情報や自分の考えを論理性に注意して文章を書いて伝える。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・主体的、自律的に外国語を用いて自分の考えを詳しく伝えようとしている。				◎	◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
	Lesson 3 Tokyo's Seven- minute Miracle	<知識・技能> ・新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、分詞の形容詞的用法や形式目的語 it=to 不定詞、形式目的語 it=that節、〈S + V + O +to不定詞〉の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	◎	◎			○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・日本の誇れることについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。そのあとの質問に英語で答える。	◎		◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	◎				○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
2 学期	Lesson 4 Seeds for the Future	<知識・技能> ・タネの保全のための活動と取り組みについて書かれた文章を読み、複合関係代名詞や〈S + V + O +現在分詞〉、完了形の受動態、〈S + V + O+過去分詞〉の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	◎			○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して、詳しく話して伝える。		◎	◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。			◎		○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
	Lesson 5 Gaudi and His Messenger	<知識・技能> ・ガウディと外尾悦郎さんについて書かれた文章を読み、付帯状況を表す現在分詞の分詞構文や過去分詞の分詞構文、〈S+V[知覚動詞]+O+過去分詞〉、付帯状況を表すwithの意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	◎	◎			○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や考えを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・主体的、自律的に外国語を用いて自分の考えを詳しく伝えようとしている。				◎	◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)

2 学期	Lesson 6 Edo: A Sustainable Society	<知識・技能> ・江戸時代の持続可能な社会について書かれた文章を読み,〈前置詞+関係代名詞〉や〈S+V[使役動詞]+O+過去分詞〉,助動詞+have+過去分詞〉,完了形の不定詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り,要点や概要を把握する。	◎	◎			○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・「もったいない」の考えについて話されている対話から必要な情報を聞き取り,話し手の意図を把握する。	◎		◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・話し手に配慮しながら,主体的,自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	◎				○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
3 学期	Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Glocal	<知識・技能> ・山田周生さんの取組みについて書かれた文章を読み,強調構文や完了形の分詞構文,複合関係副詞,部分否定の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り,要点や詳細を把握する。	○	◎		◎	○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・住み続けられるまちづくりのための取組みについて,情報や考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。				◎	◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・聞き手に配慮しながら,主体的,自律的に英語を用いて話そうとしている。				◎	◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)
	Lesson 8 Our Future with AI	<知識・技能> ・AIとその活用について書かれた文章を読み,ifを使わない仮定法過去や仮定法過去完了,先行する節や文を受ける関係代名詞,as ifを使った仮定法の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り,要点や詳細を把握する。	○	◎	◎		○	・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分が考える「AIとともにある私たちの未来」について,情報や考え,気持ちなどを理由や根拠とともに詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎			・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め,聞き手,話し手に配慮しながら,主体的,自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。			◎		○	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)

令和8年度 英語コミュニケーションⅢ 年間指導計画（3学年）普通科

科目	英語コミュニケーションⅢ	単位	4	学年	3	科	普通科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅢ(啓林館)						

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「話すこと」 「やりとりと 」	「話すこと」 「発表と 」	書くこと	
1 学期	Lesson 1 Incredible Edible	<知識・技能> ・野菜の栽培や地域の活動についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。 ・イギリスの小さな町の町おこしについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 1 Incredible Edible	<思考・判断・表現> ・関心のある地域の活動について、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・パフォーマンス課題
	Lesson 1 Incredible Edible	<主体的に学習に取り組む態度> ・関心のある地域の活動について、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート（振り返り）

1 学 期	Lesson 2 Blood Is Blood	<知識・技能> ・チャールズ・ドラー医師について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自身の献血について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。	○		○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・チャールズ・ドラー医師について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉えようとしている。	○	○		◎		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
	Lesson 3 Biomimetics	<知識・技能> ・バイオミメティクスについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・関心を持ったバイオミメティクスについて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・関心を持ったバイオミメティクスについて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えるようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
2 学 期	Lesson 4 Political Correctness	<知識・技能> ・ポリティカルコレクトネスについて書かれた文章を読んで、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。 ・名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・日本におけるポリティカルコレクトネスについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。			○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・日本におけるポリティカルコレクトネスについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えるようとしている。	○	○		◎		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
	Lesson 5 Saving Our Treasures from the Sea	<知識・技能> ・ベニスと厳島神社の高波対策について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。 ・世界遺産や町の災害対策についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・世界遺産や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎	○		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・世界遺産や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けるようとしている。	○	○	◎	○		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)

2 学 期	Lesson 6 Body Imperfect	<知識・技能> ・車いす利用者や中途障害者についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。 ・中途障害者の女性について書かれた文章を読んで必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・中途障害者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・中途障害者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
3 学 期	Lesson 7 Christmas Truce	<知識・技能> ・第一次世界大戦中のクリスマス休戦について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	○				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。			○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりしようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
	Lesson 8 Global Water Crisis	<知識・技能> ・世界的な水の危機について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・水の節約方法や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 ・世界的な水危機への対処方法について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。			○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・世界的な水危機への対処方法について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりしようとしている。	○	○	○	◎		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)

令和8年度 英語コミュニケーションⅢ 年間指導計画（3学年）理数科

科目	英語コミュニケーションⅢ	単位	4	学年	3	科	理数科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅢ(啓林館)						

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域					評価方法
			聞くこと	読むこと	「や話すこと」	「話すこと」	書くこと	
1 学期	Lesson 1 Incredible Edible	<知識・技能> ・野菜の栽培や地域の活動についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。 ・イギリスの小さな町の町おこしについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 1 Incredible Edible	<思考・判断・表現> ・関心のある地域の活動について、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・パフォーマンス課題
	Lesson 1 Incredible Edible	<主体的に学習に取り組む態度> ・関心のある地域の活動について、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート(振り返り)

1 学 期	Lesson 2 Blood Is Blood	<知識・技能> ・チャールズ・ドラー医師について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自身の献血について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。	○		○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・チャールズ・ドラー医師について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉えようとしている。	○	○		◎		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
	Lesson 3 Biomimetics	<知識・技能> ・バイオミメクスについて書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・関心を持ったバイオミメクスについて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・関心を持ったバイオミメクスについて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えるようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
2 学 期	Lesson 4 Political Correctness	<知識・技能> ・ポリティカルコレクトネスについて書かれた文章を読んで、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。 ・名前の呼び方や日本におけるポリティカルコレクトネスについての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・日本におけるポリティカルコレクトネスについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。			○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・日本におけるポリティカルコレクトネスについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えるようとしている。	○	○		◎		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
	Lesson 5 Saving Our Treasures from the Sea	<知識・技能> ・ベニスと厳島神社の高波対策について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。 ・世界遺産や町の災害対策についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・世界遺産や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。			◎	○		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・世界遺産や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けるようとしている。	○	○	◎	○		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)

2 学 期	Lesson 6 Body Imperfect	<知識・技能> ・車いす利用者や中途障害者についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える。 ・中途障害者の女性について書かれた文章を読んで必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・中途障害者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。					◎	・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・中途障害者から学んだことについて、情報や考えなどを、複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	○	○			◎	・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
3 学 期	Lesson 7 Christmas Truce	<知識・技能> ・第一次世界大戦中のクリスマス休戦について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	○				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。			○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・奇跡的な出来事について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりしようとしている。	○	○		◎		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)
	Lesson 8 Global Water Crisis	<知識・技能> ・世界的な水の危機について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉える。	○	◎				・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・水の節約方法や本文の内容について、情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 ・世界的な水危機への対処方法について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりする。			○	◎		・パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ・世界的な水危機への対処方法について、情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり、伝え合ったりしようとしている。	○	○	○	◎		・取り組み状況記録 ・ワークシート (振り返り)

令和 8 年度 年間指導計画（学校設定科目）年間指導計画（普通科）

科 目	英語総合（選択科目）	単位	3	学年	3	学科	普通科（選択科目）
使用教科書	Interactive 4 skills CEFR A2 LEVEL（旺文社）						
担当者							

1. 目標

テーマを通じて、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの 4 技能の英語力を総合的に育成する。

（１）知識・技能に関すること

- ・長文や要約文を理解することができる。
- ・対話や短い英文、アナウンスなどを聞き取ることができる。

（２）思考力・判断力・表現力に関すること

- ・長文や E メール、指示・広告、図表などを読み取ることができる。
- ・対話の流れを読み取り、次の表現を予測することができる。
- ・メモやお知らせ、Email、意見を書くことができる。
- ・自分の意見や考えを英語で表現することができる。

（３）学びに向かう力・人間性に関すること

- ・計画的に順序立てて学ぶことができる。
- ・疑問点を粘り強く学ぶことができる。
- ・ペアワークやグループワーク等協働的な学びに積極的に取り組むことができる。

2. 評価の観点及び評価方法

観点	内容	評価方法
知識・技能	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。 外国語を聞いたり読んだりして、絵や図を活用しながら情報や考えなどを的確に理解している。	単元テスト・パフォーマンステストで評価を行う。
思考・判断・表現	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどをコミュニケーションの場面に応じて適切に伝えている。	パフォーマンステストで評価を行う。
主体的に学習に向かう態度	コミュニケーションに関心を持ち、ペアやグループで協力しながら積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	平素の授業では英語を使おうとする積極性、課題への取り組みや振り返りの記録などで評価を行う。

3. 授業の展開と形態

3年普通科で総合英語を選択した生徒を対象に行なう。日常生活に基づいた様々な場面設定等の背景を踏まえた上で適切なコミュニケーションを図ることができるよう、英語の4技能5領域をバランス良く育成する。ALT とのチームティーチングやペア活動を積極的に行い、相手意識を持ったコミュニケーションの実践演習を行う。

4. 履修上の留意点等

- ①授業で行なう活動には積極的に参加し、進んで英語を使うように努めること。
- ②教科書で取り上げられた項目に合わせ、音声面の学習(発話、聞き取り)にも力を入れること。
- ③長文読解問題の題材を通して、知識を豊かにするとともに自分なりの考えや意見を持つこと。

5. 年間計画及び評価の観点等

学期	月	学習内容	評価方法
1 学期	4	1 基礎文法の復習	【知識・技能】 各単元毎の単元テスト 【思考・判断・表現】 ・プレゼンテーション等のパフォーマンス活動
	5	2 日常会話	
	6	3 とある人物のできごと 4 Eメール・電話	
	7	5 掲示・広告・アナウンス	
2 学期	9	6 物語	【主体的に学習に取り組む態度】 ・チームティーチングにおけるアクティビティへの参加 ・授業における英語を使おうとする積極性や課題への取り組み、振り返りの記録
	10	7 社会問題 8 環境・自然・生物	
	11	9 教育 10 化学・テクノロジー	
	12	11 歴史・文化	
3 学期	1	プレゼンテーション	
	2	・ライティング ・プレゼンテーション	

令和 8 年度 英語総合(学校設定科目) 年間指導計画 (理数科)

科 目	英語総合 (学設)	単位	2	学年	3	学科	理数科 (選択科目)
使用教科書	新演習 950 英文法・語法問題 (いづな書店)						
担当者	泉川 小百合						

1. 目標

- ①外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする実践的コミュニケーション能力を養う。
- ②英語 I・II を基礎として発展問題、実践問題に対応できる力を養う。
- ③日常的な暮らしにおける場面ごとの会話に慣れ親しむことを目標に、「読む」「書く」「聞く」「話す」の総合的な英語力を養成する。

2. 評価の観点及び評価方法

知識・技能	・ 基礎的な単語や熟語、構文等を理解している。 ・ 難易度の高い文法事項や語彙を学ぶことにより、短文や穴埋め問題に瞬時に対応できる。 ・ 長文内容を理解することで、正しい答えを導くことができる。 ・ 言語やその運用についての知識を身に付け、その背景にある文化などを理解している。
思考・判断・表現	・ 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 ・ 裏打ちされた知識・技能をもとに思考し、場面や状況を判断しうるすることができる。 ・ 既習事項を活用して英作文に投影できている。
主体的に学習に取り組む態度	・ 学んだ語彙や表現を用いてコミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行おうとしている。 ・ 協働学習における活動に積極的に取り組もうとしている。

<評価方法>

- ・ 単元ごとのテスト、小テスト、定期考査等を通して英語力の伸張度を検査し、その結果に応じた評価を出す。
- ・ 平素の授業では英語を使おうとする積極性、課題やノートの取り組み、提出、付加問題の取り組み等で評価する。

3. 授業の展開と形態

3 年理数科で、総合英語を選択した生徒を対象に行なう。教材を主体に類似問題をくり返し解くことで、共通テスト対策及び英語表現を自ら使いこなせるようにする。

4. 履修上の留意点等

- ①毎時の授業の予習として、演習問題はあらかじめ解答しておくこと。
- ②授業で行なう演習には積極的に参加し、進んで英語を使うように努めること。
- ③教科書で取り上げられた項目に合わせ、音声面の学習(発話、聞き取り)にも力を入れること。
- ④長文読解問題の題材を通して、知識を豊かにするとともに自分なりの考えや意見を持つこと。

5. 年間計画及び評価の観点等

学期	月	学習内容	配当時間	評価方法
1 学期	4	1 時制 2 受動態	4	・各単元毎の小テスト ・定期テスト等 ・チームティーチングにおけるアクティビティへの参加 ・プレゼンテーション活動 ・日々の振り返り等授業の記録
	5	3 助動詞 4 仮定法 5 不定詞	8	
	6	6 動名詞 7 分詞 8 動詞の語法①	8	
	7	9 動詞の語法② 10 動詞を含むイディオム 11 関係詞	6	
2 学期	9	12 接続詞 13 前置詞 14 形容詞の語法	8	
	10	15 副詞の語法 16 比較 17 形容詞・副詞を含むイディオム 18 名詞の語法 19 代名詞の語法	10	
	11	20 名詞を含むイディオム 21 主語と述語動詞の一致 22 疑問文 23 否定・倒置・省略	8	
	12	24 会話表現 ・ Review 1～7 ・ 共通テスト対策演習問題	6	
3 学期	1	・ 共通テスト対策演習問題	8	
	2	・ プレゼンテーション ・ 年間のふりかえり	4	

令和8年度 論理・表現Ⅰ 年間指導計画（3学年）理数科

科 目	英語コミュニケーションⅠ	単位	3	学年	3	学科	理数科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅠ（啓林館）						

論理・表現Ⅰ 年間指導計画・観点別評価規準例（Revised Applause English Logic and ExpressionⅠ）

■ 学習の到達目標	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、会話の展開などにおいて、適切な支援を受ければ、次のことができる。 1. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを口頭で相手に伝えたり、やり取りを通して相手から必要な情報を得たりすることができる。 2. ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫しながら口頭で伝え合うことができる。 3. スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫しながら口頭で伝え合うことができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫しながら文章化して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫しながら文章化して伝えることができる。
■ 使用教科書・副教材等	教科書『Revised Applause English Logic and ExpressionⅠ』（開隆堂出版） 副教材『Revised Applause English Logic and ExpressionⅠ Workbook』（開隆堂出版）

3 期 制	配 当 時 間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の使用場面・言語の働き	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学 期	1		辞書の使い方				辞書の引き方について理解し、引きたい単語を調べる技能を身につけている。		
	3	Pre-Lesson 1-6	1 いろいろな語句 2 文のなりたち 3 文の要素と文構造 4 いろいろな文 5 否定文の作り方 6 疑問文の作り方	中学校の既習事項	学校での学習や活動／ 質問する理由を述べる提案する 等	好きなスポーツや教科などについて会話する。	中学校で学習した文構造やいろいろな文法事項を理解し、身の回りのさまざまなことについて会話する技能を身につけている。	身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	1	My Hero	現在と過去を表す表現	学校での学習や活動／ 質問する説明する紹介する	友人があこがれている人について紹介する。	現在と過去を表すための方法を理解し、あこがれの人について紹介する技能を身につけている。	友人があこがれる人について、友人から聞いたり自分で読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	友人があこがれる人について、友人から聞いたり自分で読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	2	Plans for the Weekend	未来を表す表現	学校での学習や活動／ 質問する説明する紹介する	来日した知人と過ごす土曜日の予定について発表する。	未来を表すための方法を理解し、来日した知人と過ごす週末の予定について発表する技能を身につけている。	来日した知人と過ごす週末の予定について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	来日した知人と過ごす週末の予定について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Paragraph Writing 1			学校での学習や活動／ 推論する理由を述べる主張する	パラグラフの構成を意識して英文を作る。	パラグラフの構成を理解し、それらを実際の英文に当てはめて読む技能を身につけている。	トピックセンテンスとサポートセンテンスの区別を意識しながら、適切に英文を配置している。	トピックセンテンスとサポートセンテンスの区別を意識しながら、適切に英文を配置しようとしている。
	4	3	Tips for Foreign Tourists	助動詞	学校での学習や活動／ 質問する助言する報告する	富士登山の際の注意事項について発表する。	助動詞の使い方を理解し、富士登山の際の注意事項について発表する技能を身につけている。	富士登山の際の注意事項について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	富士登山の際の注意事項について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Scene 1 ファストフード店に行こう			食事の注文／ 質問する説明する感謝する	ファストフード店での注文の場面を想定して会話をする。	ファストフード店で使ういろいろな表現を理解し、多様な状況で会話をする技能を身につけている。	ファストフード店での注文の場面を想定しながら、自分の意思を相手にわかりやすく伝えている。	ファストフード店での注文の場面を想定しながら、自分の意思を相手に積極的に伝えようとしている。
	1	Break Time 1 Crossword Puzzle			学校での学習や活動／ 推測する		単語のつづりを理解し、クイズ形式で求められている英単語を推測する技能を身につけている。		
	4	4	My Own Experiences	完了形	学校での学習や活動／ 説明する質問する比較する	これまで友人が経験したことについて、自分の経験と比較しながら紹介する。	完了形の使い方を理解し、これまで経験したことについて友人にたずねたり、紹介したりする技能を身につけている。	これまで友人が経験したことについて、自分の経験と比較しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	これまで友人が経験したことについて、自分の経験と比較しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Presentation 1			学校での学習や活動／ 説明する描写する要約する紹介する	自分が紹介したいものを考え、Show&Tellを行う。	自分が紹介したいものを伝える Show&Tellの方法を理解し、Show&Tellを実行する技能を身につけている。	Show&Tellの方法を理解したうえで、自分が紹介したいものについての自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	Show&Tellの方法を理解したうえで、自分が紹介したいものについての自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	5	Popular Foods in the World	受動態	学校での学習や活動／ 描写する説明する紹介する	好きな日本の食べ物について紹介する。	受動態の使い方を理解し、好きな日本の食べ物について紹介する技能を身につけている。	好きな日本の食べ物について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、それをALTを中心とした聞き手にわかりやすく伝えている。	好きな日本の食べ物について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、それをALTを中心とした聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Scene 2 道案内をしよう			道案内／ 質問する説明する感謝する	道案内での多様な状況を想定して会話をする。	道案内で使ういろいろな表現を使って、目的地までの道順を正確に伝える技能を身につけている。	いろいろな状況での道案内を想定しながら、目的地までの道順を対話相手にわかりやすく伝えている。	いろいろな状況での道案内を想定しながら、目的地までの道順を対話相手にわかりやすく積極的に伝えようとしている。

3 期 制	配 当 時 間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の使用場面 ・言語の働き	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む 態度
2 学 期	1	Break Time 2 Tongue Twisters			学校での学習や活動／ 早口ことば 発音練習		早口ことばの語句と発音を理解し、正確かつ迅速に発話する技能を身につけている。		
	4	6	Guinness World Records	比較①（比較級、最上級）	学校での学習や活動／ 質問する 説明する 誘う	ギネスブックに載せるための企画について発表する。	比較級、最上級の使い方を理解し、ギネスブックに載せるための企画について発表する技能を身につけている。	ギネスブックに載せるための企画について、グループでの話し合いを通して、自分たちの計画を聞き手にわかりやすく伝えている。	ギネスブックに載せるための企画について、グループでの話し合いを通して、自分たちの計画を聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	7	The Best-before Dates	比較②（同等比較、倍数比較）	学校での学習や活動／ 報告する 説明する 提案する	食品ロスの原因と削減方法について発表する。	同等比較、倍数比較の使い方を理解し、食品ロスの原因と削減方法について発表する技能を身につけている。	食品ロスを減らす方法について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	食品ロスを減らす方法について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Debate 1			学校での学習や活動／ 説明する 理由を述べる 主張する	選挙に行かない人に罰則を設けるべきかについて、ミニディベートを行う。	ディベートの方法を理解し、選挙に行かない人に罰則を設けるべきかについての自分たちの考えを、聞き手に対して論理的、かつわかりやすく伝えている。	ディベートの手順を考えながら、選挙に行かない人に罰則を設けるべきかについての自分たちの考えを、聞き手に対して積極的に伝えようとしている。	ディベートの手順を考えながら、選挙に行かない人に罰則を設けるべきかについての自分たちの考えを、聞き手に対して積極的に伝えようとしている。
	4	8	Ready for Disasters	動名詞、to不定詞①（名詞的用法）	学校での学習や活動 質問する 説明する 推論する	台風への備えや発生時に必要なことについて発表する。	動名詞とto不定詞の名詞的用法の使い方を理解し、台風への備えとして必要なことについて発表する技能を身につけている。	台風への備えとして必要なことについて、インターネット等で情報を集めながら、自分たちの考えをまとめ、それを聞き手にわかりやすく伝えている。	台風への備えとして必要なことについて、インターネット等で情報を集めながら、自分たちの考えをまとめ、それを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Scene 3 おみやげを買おう			買い物／ 質問する 賛成する 承諾する	みやげ店での買い物を想定して会話をする。	みやげ店で使ういろいろな表現を理解し、多様な状況で会話をする技能を身につけている。	みやげ店での買い物を想定しながら、自分の意思をまとめ、それを対話相手にわかりやすく伝えている。	みやげ店での買い物を想定しながら、自分の意思をまとめ、それを対話相手に積極的に伝えようとしている。
	1	Break Time 3 Units of Quantity			学校での学習や活動／ 推測する		英語で飲食物の単位を表す様々な表現を理解し、飲食物と単位表現を適切に組み合わせる技能を身につけている。		
	4	9	Introducing Japanese Culture	to不定詞②（形容詞的用法、副詞的用法）	学校での学習や活動／ 説明する 質問する 推論する	留学先に持っていきたいおみやげを紹介する。	to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法の使い方を理解し、留学先に持っていきたいおみやげを紹介する技能を身につけている。	留学先に持っていきたいおみやげをクラスで紹介するために、いろいろな説明の方法を考えながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	留学先に持っていきたいおみやげをクラスで紹介するために、いろいろな説明の方法を考えながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Paragraph Writing 2			学校での学習や活動／ 推論する 話題を発展させる	ディスコースマーカーを使って流れに沿った英文を書く。	ディスコースマーカーの使い方を理解し、それらを実際の英文で適切に使う技能を身につけている。	前後関係からどのようなディスコースマーカーを使ったらよいのかを意識しながら、適切な英文を書いている。	前後関係からどのようなディスコースマーカーを使ったらよいのかを意識しながら、適切な英文を書こうとしている。
	4	10	What Did You See?	分詞	学校での学習や活動／ 質問する 描写する 共感する	最近驚いたり感動したりした出来事について発表する。	分詞の使い方を理解し、最近驚いたり感動したりした出来事について発表する技能を身につけている。	最近驚いたり感動したりした出来事を、順序立てて聞き手にわかりやすく伝えている。	最近驚いたり感動したりした出来事を、順序立てて聞き手にわかりやすく積極的に伝えようとしている。
	4	11	Your Own Special Products	関係詞①（関係代名詞）	学校での学習や活動／ 質問する 説明する 提案する	オリジナル製品のアイディアについて発表する。	関係代名詞の使い方を理解し、オリジナル製品のアイディアについて発表する技能を身につけている。	グループで考えたオリジナル製品のアイディアをクラスで発表する際に、自分たちの考えや情報を聞き手にわかりやすく伝えている。	グループで考えたオリジナル製品のアイディアをクラスで発表する際に、自分たちの考えや情報を聞き手にわかりやすく積極的に伝えようとしている。
3 学 期	1	Step Up Presentation 2			学校での学習や活動／ 説明する 主張する 理由を述べる	自分でテーマを考え、マインドマップを作成し、プレゼンテーションを行う。	プレゼンテーションの方法を理解し、自分で選んだテーマについてプレゼンテーションをする技能を身につけている。	自分で考えたプレゼンテーションの手順にしたがって、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分で考えたプレゼンテーションの手順にしたがって、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	12	A Sightseeing Spot to Recommend	関係詞②（関係副詞）	学校での学習や活動／ 質問する 提案する 説明する	おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように説明する。	関係副詞の使い方を理解し、おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように説明する技能を身につけている。	おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように、聞き手にわかりやすく説明している。	おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように、聞き手に積極的に説明しようとしている。
	1	Scene 4 メールを書こう			手紙や電子メールのやり取り／ 質問する 説明する 依頼する	帰国したALTの先生や留学生、留学予定のホームステイ先の家族にメールを書く。	メールの書き方を理解し、いろいろな状況に即して英文を書く技能を身につけている。	外国へメールを送るという状況に即して、自分の意思を読み手にわかりやすく伝えている。	外国へメールを送るという状況に即して、自分の意思を読み手に積極的に伝えようとしている。
	1	Break Time 4 English Riddles			学校での学習や活動／ 推測する		英語によるなぞなぞに含まれるヒントを理解し、求められている英単語を推測する技能を身につけている。		
	4	13	I Wish I Could	仮定法	学校での学習や活動 質問する 提案する 説明する 推論する	自分が住んでいる地域や学校をよりよくする案について発表する。	仮定法の使い方を理解し、自分が住んでいる地域や学校をよりよくする案について発表する技能を身につけている。	自分が住んでいる地域や学校をよりよくする案について整理しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分が住んでいる地域や学校をよりよくする案について整理しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	14	What Is “Upcycling”?	接続詞	学校での学習や活動 質問する 説明する 提案する	おすすめのアップサイクル製品について発表する。	接続詞の使い方を理解し、おすすめのアップサイクル製品について発表する技能を身につけている。	おすすめのアップサイクル製品について、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	おすすめのアップサイクル製品について、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Debate 2			学校での学習や活動 仮定する 主張する 反対する	田舎暮らしと都会暮らしのどちらがよいかについて、ピンポンディベートを行う。	ピンポンディベートの方法を理解し、ディベートを行う技能を身につけている。	ディベートの手順にしたがって、自分たちの意見を聞き手に対して論理的に、かつわかりやすく伝えている。	ディベートの手順にしたがって、自分たちの意見を聞き手に対して積極的に伝えようとしている。

令和8年度 論理・表現Ⅰ 年間指導計画（3学年）普通科

科 目	英語コミュニケーションⅠ	単位	3	学年	3	学科	普通科
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅠ（啓林館）						

論理・表現Ⅰ 年間指導計画・観点別評価規準例（Revised Applause English Logic and ExpressionⅠ）

■ 学習の到達目標	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、会話の展開などにおいて、適切な支援を受ければ、次のことができる。 1. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを口頭で相手に伝えたり、やり取りを通して相手から必要な情報を得たりすることができる。 2. ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫しながら口頭で伝え合うことができる。 3. スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫しながら口頭で伝え合うことができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫しながら文章化して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫しながら文章化して伝えることができる。
■ 使用教科書・副教材等	教科書『Revised Applause English Logic and ExpressionⅠ』（開隆堂出版） 副教材『Revised Applause English Logic and ExpressionⅠ Workbook』（開隆堂出版）

3 期 制	配 当 時 間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の使用場面・言語の働き	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学 期	1		辞書の使い方				辞書の引き方について理解し、引きたい単語を調べる技能を身につけている。		
	3	Pre-Lesson 1-6	1 いろいろな語句 2 文のなりたち 3 文の要素と文構造 4 いろいろな文 5 否定文の作り方 6 疑問文の作り方	中学校の既習事項	学校での学習や活動／ 質問する理由を述べる提案する 等	好きなスポーツや教科などについて会話する。	中学校で学習した文構造やいろいろな文法事項を理解し、身の回りのさまざまなことについて会話する技能を身につけている。	身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	1	My Hero	現在と過去を表す表現	学校での学習や活動／ 質問する説明する紹介する	友人があこがれている人について紹介する。	現在と過去を表すための方法を理解し、あこがれの人について紹介する技能を身につけている。	友人があこがれる人について、友人から聞いたり自分で読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	友人があこがれる人について、友人から聞いたり自分で読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	2	Plans for the Weekend	未来を表す表現	学校での学習や活動／ 質問する説明する紹介する	来日した知人と過ごす土曜日の予定について発表する。	未来を表すための方法を理解し、来日した知人と過ごす週末の予定について発表する技能を身につけている。	来日した知人と過ごす週末の予定について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	来日した知人と過ごす週末の予定について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Paragraph Writing 1			学校での学習や活動／ 推論する理由を述べる主張する	パラグラフの構成を意識して英文を作る。	パラグラフの構成を理解し、それらを実際の英文に当てはめて読む技能を身につけている。	トピックセンテンスとサポートセンテンスの区別を意識しながら、適切に英文を配置している。	トピックセンテンスとサポートセンテンスの区別を意識しながら、適切に英文を配置しようとしている。
	4	3	Tips for Foreign Tourists	助動詞	学校での学習や活動／ 質問する助言する報告する	富士登山の際の注意事項について発表する。	助動詞の使い方を理解し、富士登山の際の注意事項について発表する技能を身につけている。	富士登山の際の注意事項について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	富士登山の際の注意事項について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Scene 1 ファストフード店に行こう			食事の注文／ 質問する説明する感謝する	ファストフード店での注文の場面を想定して会話をする。	ファストフード店で使ういろいろな表現を理解し、多様な状況で会話をする技能を身につけている。	ファストフード店での注文の場面を想定しながら、自分の意思を相手にわかりやすく伝えている。	ファストフード店での注文の場面を想定しながら、自分の意思を相手に積極的に伝えようとしている。
	1	Break Time 1 Crossword Puzzle			学校での学習や活動／ 推測する		単語のつづりを理解し、クイズ形式で求められている英単語を推測する技能を身につけている。		
	4	4	My Own Experiences	完了形	学校での学習や活動／ 説明する質問する比較する	これまで友人が経験したことについて、自分の経験と比較しながら紹介する。	完了形の使い方を理解し、これまで経験したことについて友人にたずねたり、紹介したりする技能を身につけている。	これまで友人が経験したことについて、自分の経験と比較しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	これまで友人が経験したことについて、自分の経験と比較しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Presentation 1			学校での学習や活動／ 説明する描写する要約する紹介する	自分が紹介したいものを考え、Show&Tellを行う。	自分が紹介したいものを伝える Show&Tellの方法を理解し、Show&Tellを実行する技能を身につけている。	Show&Tellの方法を理解したうえで、自分が紹介したいものについての自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	Show&Tellの方法を理解したうえで、自分が紹介したいものについての自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	5	Popular Foods in the World	受動態	学校での学習や活動／ 描写する説明する紹介する	好きな日本の食べ物について紹介する。	受動態の使い方を理解し、好きな日本の食べ物について紹介する技能を身につけている。	好きな日本の食べ物について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、それをALTを中心とした聞き手にわかりやすく伝えている。	好きな日本の食べ物について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、それをALTを中心とした聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Scene 2 道案内をしよう			道案内／ 質問する説明する感謝する	道案内での多様な状況を想定して会話をする。	道案内で使ういろいろな表現を使って、目的地までの道順を正確に伝える技能を身につけている。	いろいろな状況での道案内を想定しながら、目的地までの道順を対話相手にわかりやすく伝えている。	いろいろな状況での道案内を想定しながら、目的地までの道順を対話相手にわかりやすく積極的に伝えようとしている。

3 期 制	配 当 時 間	課	タイトル	学習のねらい			評価の観点		
				言語材料	言語の使用場面 ・言語の働き	言語活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む 態度
2 学 期	1	Break Time 2 Tongue Twisters			学校での学習や活動／ 早口ことば 発音練習		早口ことばの語句と発音を理解し、正確かつ迅速に発話する技能を身につけている。		
	4	6	Guinness World Records	比較①（比較級、最上級）	学校での学習や活動／ 質問する 説明する 誘う	ギネスブックに載せるための企画について発表する。	比較級、最上級の使い方を理解し、ギネスブックに載せるための企画について発表する技能を身につけている。	ギネスブックに載せるための企画について、グループでの話し合いを通して、自分たちの計画を聞き手にわかりやすく伝えている。	ギネスブックに載せるための企画について、グループでの話し合いを通して、自分たちの計画を聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	7	The Best-before Dates	比較②（同等比較、倍数比較）	学校での学習や活動／ 報告する 説明する 提案する	食品ロスの原因と削減方法について発表する。	同等比較、倍数比較の使い方を理解し、食品ロスの原因と削減方法について発表する技能を身につけている。	食品ロスを減らす方法について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	食品ロスを減らす方法について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Debate 1			学校での学習や活動／ 説明する 理由を述べる 主張する	選挙に行かない人に罰則を設けるべきかについて、ミニディベートを行う。	ディベートの方法を理解し、選挙に行かない人に罰則を設けるべきかについての自分たちの考えを、聞き手に対して論理的、かつわかりやすく伝えている。	ディベートの手順を考えながら、選挙に行かない人に罰則を設けるべきかについての自分たちの考えを、聞き手に対して積極的に伝えようとしている。	ディベートの手順を考えながら、選挙に行かない人に罰則を設けるべきかについての自分たちの考えを、聞き手に対して積極的に伝えようとしている。
	4	8	Ready for Disasters	動名詞、to不定詞①（名詞的用法）	学校での学習や活動 質問する 説明する 推論する	台風への備えや発生時に必要なことについて発表する。	動名詞とto不定詞の名詞的用法の使い方を理解し、台風への備えとして必要なことについて発表する技能を身につけている。	台風への備えとして必要なことについて、インターネット等で情報を集めながら、自分たちの考えをまとめ、それを聞き手にわかりやすく伝えている。	台風への備えとして必要なことについて、インターネット等で情報を集めながら、自分たちの考えをまとめ、それを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Scene 3 おみやげを買おう			買い物／ 質問する 賛成する 承諾する	みやげ店での買い物を想定して会話をする。	みやげ店で使ういろいろな表現を理解し、多様な状況で会話をする技能を身につけている。	みやげ店での買い物を想定しながら、自分の意思をまとめ、それを対話相手にわかりやすく伝えている。	みやげ店での買い物を想定しながら、自分の意思をまとめ、それを対話相手に積極的に伝えようとしている。
	1	Break Time 3 Units of Quantity			学校での学習や活動／ 推測する		英語で飲食物の単位を表す様々な表現を理解し、飲食物と単位表現を適切に組み合わせる技能を身につけている。		
	4	9	Introducing Japanese Culture	to不定詞②（形容詞的用法、副詞的用法）	学校での学習や活動／ 説明する 質問する 推論する	留学先に持っていきたいおみやげを紹介する。	to不定詞の形容詞的用法と副詞的用法の使い方を理解し、留学先に持っていきたいおみやげを紹介する技能を身につけている。	留学先に持っていきたいおみやげをクラスで紹介するために、いろいろな説明の方法を考えながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	留学先に持っていきたいおみやげをクラスで紹介するために、いろいろな説明の方法を考えながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Paragraph Writing 2			学校での学習や活動／ 推論する 話題を発展させる	ディスコースマーカーを使って流れに沿った英文を書く。	ディスコースマーカーの使い方を理解し、それらを実際の英文で適切に使う技能を身につけている。	前後関係からどのようなディスコースマーカーを使ったらよいのかを意識しながら、適切な英文を書いている。	前後関係からどのようなディスコースマーカーを使ったらよいのかを意識しながら、適切な英文を書こうとしている。
	4	10	What Did You See?	分詞	学校での学習や活動／ 質問する 描写する 共感する	最近驚いたり感動したりした出来事について発表する。	分詞の使い方を理解し、最近驚いたり感動したりした出来事について発表する技能を身につけている。	最近驚いたり感動したりした出来事を、順序立てて聞き手にわかりやすく伝えている。	最近驚いたり感動したりした出来事を、順序立てて聞き手にわかりやすく積極的に伝えようとしている。
	4	11	Your Own Special Products	関係詞①（関係代名詞）	学校での学習や活動／ 質問する 説明する 提案する	オリジナル製品のアイディアについて発表する。	関係代名詞の使い方を理解し、オリジナル製品のアイディアについて発表する技能を身につけている。	グループで考えたオリジナル製品のアイディアをクラスで発表する際に、自分たちの考えや情報を聞き手にわかりやすく伝えている。	グループで考えたオリジナル製品のアイディアをクラスで発表する際に、自分たちの考えや情報を聞き手にわかりやすく積極的に伝えようとしている。
3 学 期	1	Step Up Presentation 2			学校での学習や活動／ 説明する 主張する 理由を述べる	自分でテーマを考え、マインドマップを作成し、プレゼンテーションを行う。	プレゼンテーションの方法を理解し、自分で選んだテーマについてプレゼンテーションをする技能を身につけている。	自分で考えたプレゼンテーションの手順にしたがって、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分で考えたプレゼンテーションの手順にしたがって、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	12	A Sightseeing Spot to Recommend	関係詞②（関係副詞）	学校での学習や活動／ 質問する 提案する 説明する	おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように説明する。	関係副詞の使い方を理解し、おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように説明する技能を身につけている。	おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように、聞き手にわかりやすく説明している。	おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように、聞き手に積極的に説明しようとしている。
	1	Scene 4 メールを書こう			手紙や電子メールのやり取り／ 質問する 説明する 依頼する	帰国したALTの先生や留学生、留学予定のホームステイ先の家族にメールを書く。	メールの書き方を理解し、いろいろな状況に即して英文を書く技能を身につけている。	外国へメールを送るという状況に即して、自分の意思を読み手にわかりやすく伝えている。	外国へメールを送るという状況に即して、自分の意思を読み手に積極的に伝えようとしている。
	1	Break Time 4 English Riddles			学校での学習や活動／ 推測する		英語によるなぞなぞに含まれるヒントを理解し、求められている英単語を推測する技能を身につけている。		
	4	13	I Wish I Could	仮定法	学校での学習や活動 質問する 提案する 説明する 推論する	自分が住んでいる地域や学校をよりよくする案について発表する。	仮定法の使い方を理解し、自分が住んでいる地域や学校をよりよくする案について発表する技能を身につけている。	自分が住んでいる地域や学校をよりよくする案について整理しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分が住んでいる地域や学校をよりよくする案について整理しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	4	14	What Is “Upcycling”?	接続詞	学校での学習や活動 質問する 説明する 提案する	おすすめのアップサイクル製品について発表する。	接続詞の使い方を理解し、おすすめのアップサイクル製品について発表する技能を身につけている。	おすすめのアップサイクル製品について、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	おすすめのアップサイクル製品について、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	1	Step Up Debate 2			学校での学習や活動 仮定する 主張する 反対する	田舎暮らしと都会暮らしのどちらがよいかについて、ピンポンディベートを行う。	ピンポンディベートの方法を理解し、ディベートを行う技能を身につけている。	ディベートの手順にしたがって、自分たちの意見を聞き手に対して論理的に、かつわかりやすく伝えている。	ディベートの手順にしたがって、自分たちの意見を聞き手に対して積極的に伝えようとしている。